

このすばらしい風景を残したい

春

桃や菜の花が咲き、ウグイスの鳴き声と川のせせらぎが谷に響く



夏



屋根の葺き替え作業や水沢川も手這坂の風景のひとつ



「幻の滝」も手這坂の風景に欠かせない



秋



再生後の一般公開「秋の桃源郷まつり」はボランティアへの感謝のまつり



冬



足跡ひとつない雪に覆われた無人集落「手這坂」



### 手這坂の再生活動

平成12年の春にここ手這坂(てはいざか)は無人集落となったが、翌年3月に建物調査を実施。

春から旧県立農業短大の山崎光博研究室が民家の清掃作業に入ったことを契機にして夏に地元の有志で再生ボランティア団体「手這坂活用研究会」が結成された。その後会が県や民間団体などの支援を受けて、民家・農地の再生活動を続けている。

菅江真澄が「桃源郷」と記録した集落を一日でも長く残すために、桃の木を植え、民家を直し、農地を再生して活用してきた。再生した民家を都市と農村の交流や、里山生活の体験の場にしたいと考えてのことだ。

### 手這坂の位置



### 手這坂の魅力

これまでの再生活動によって、春には真澄が描いた絵のように桃の花が咲き、夏にはホタルがたくさん見られるようになった。秋には民家での大衆演芸に人が溢れ、真っ白な雪の冬には2000個以上の雪灯籠が幽玄の世界を演出してくれる。

### 問合せ先

—かやぶ寺民家と桃とホタルの手這坂—

〒018-2509 秋田県山本郡八峰町峰浜沼田字家ノ下156-2

手這坂再生ボランティア団体  
手這坂活用研究会

TEL.090-5569-4579

郵便振替 02250-0-75534 手這坂活用研究会  
e-mail shimatsu@nobuyoshi@town.happou.akita.jp

トラスト募金にご協力下さい

このマップは景観モデル地域支援事業補助金「おらほのえ〜とご、景観ふるさとづくり事業」で作りました。

てはいざか

# 手這坂景観マップ



### 手這坂は「桃源郷」

水沢川をさかのぼり、家四、五はかりの村をてはいざかといふ。誰かいつの世にのかれたりけん、坂中にたちて桃の真盛を見やるに、犬の声、鶏の声幽に聞えて、たきちなかる、山川のさまさらに武陵桃源のものかたりに似たり。

～菅江真澄「雄賀良能多奇」(おがらのたき)～



秋田県立博物館蔵写本

### 手這坂の風景は江戸時代そのまま

文化4年(1807年)の春、桃の満開の時期に、ここ手這坂(てはいざか)を、江戸時代の紀行家菅江真澄が訪れました。坂の途中から見る集落を中国武陵の桃源郷のようだと紀行文「雄賀良能多奇」の中に書いています。手這坂は平成12年から無人となり、翌13年から私たちの団体が「桃源郷」の記録を残すこの集落を残そうと民家を中心に再生活動を展開しています。

手這坂の風景は、真澄が来た江戸時代並の農村の原風景を今に残しています。この風景を残したいと考えております。

会ではこれからもこの集落を残すことができるように活動を展開しますので、皆様のご協力をお願いします。

# 手這坂の四季

手這坂の4つの「癒し」です



※景観百選「秋田え〜どこ100」(県提供)

春は桃が満開に  
(5月上旬)

夏はホタルの乱舞  
(6月下旬〜7月中旬)



秋は郷土芸能の  
桃源郷まつり  
(11月上旬)

冬は雪灯籠で  
幻想世界に  
(3月上旬)



## 民家の配置

手這坂は無人ですがそれぞれ所有者がいます。  
成木や山菜もそ〜っとしておいてください。



## 各民家の間取り

A棟 築140年



B棟 築110年

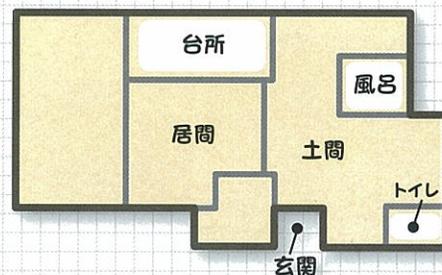


C棟 築160年



部材の中に真澄が訪れた時の古い家の材料を再利用しているものもあります。

D棟 築95年



※秋田県立大学調査資料から引用しました。

## 各民家の使用材

部位	A棟	B棟	C棟	D棟
土台	クリ	クリ	クリ	クリ
束	・	・	・	ケヤキ
大引	クリ(丸太)・ナラ	スギ(丸太)・クリ・クリ(丸太)	ケヤキ・クリ・スギ	ケヤキ・オニグルミ
框	クリ	ケヤキ	ケヤキ	ケヤキ
床板	マツ	マツ	マツ	マツ
敷居	スギ・クリ・ナラ	クリ	ケヤキ・マツ・スギ	スギ
柱	スギ	スギ・クリ	スギ	スギ・ケヤキ・クリ
大黒柱	スギ	カツラ	スギ・ケヤキ	ケヤキ
梁桁・差し鴨居	スギ・クリ	スギ・クリ	スギ・クリ・ナラ・ケヤキ	スギ・ケヤキ
楔	ケヤキ	ケヤキ・オニグルミ	ケヤキ・カエデ	オニグルミ
小屋組梁桁	・	ケヤキ・カエデ	ケヤキ・カエデ	ケヤキ・カエデ
椽首	スギ	マツ・スギ	スギ・ケヤキ	スギ・マツ
その他	・	ケヤキ・カツラ	スギ・ケヤキ	オニグルミ
			ヒバ(違い柱) カツラ(違い欄板)	

※秋田県立大学調査資料から引用しました。